



Fukushima Frontier

フクシマフロンティアは、福島県川俣町にある、服飾の製造会社です。生地のカット・縫製・刺繍・搬出に至るワンスルーの生産ラインにおいて、その技術力により世界で活躍するトップデザイナーの服飾を手がける一方、コロナ禍における医療従事者の防護服の大量発注にも対応しています。

8

働きがいも
経済成長も



働きがいと経済成長

様々な産業で機械化やロボットの導入が進む一方、服飾の縫製・加工には、技術と経験に基づく人の手による作業なくしては、実現できない工程がたくさんあります。わが社では、熟練した職人はさらにその技術に磨きをかけるとともに、経験の浅い社員には、ベテラン社員による指導を通じた技術の継承を図っています。職場では、「仕事をするとは、生きること」をモットーに掲げていますが、社員一人ひとりが、技術を習得すること、優れた製品を自分自身の手で作り上げることに、働きがいと誇りを持ち、作業効率の高い業務運営は、収益向上に結びつくことを意識しながら、仕事と向き合っています。

12

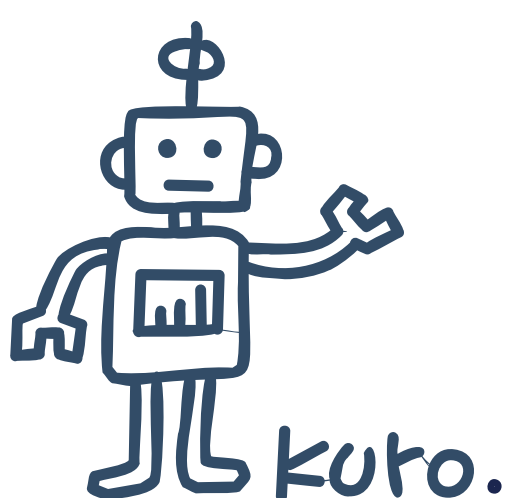
つくる責任
つかう責任



つくる責任とつかう責任

大量消費社会においては、服飾も消耗品です。しかしながら、長いあいだ着用いただけるような、確かな品質の製品をお届けすることが、「つくる側の責任」だと考えています。また、資源の有効利用もこの業界の大きな課題です。わが社の工場には、製品の受注対応後に余ってしまった布地が大量に保管されています。これらをアップサイクルし、独自ブランドとして製品化したものが「ロボクロ」のシリーズです。「ロボテス縁日」でも、Tシャツ、パーカー、トートバッグを販売します。ぜひ手に取っていただき、気に入っていただけたら幸いです。

株式会社フクシマフロンティア
取締役副社長 黒澤由美



ロボクロ

今は成人している息子さんのために、当時の黒澤副社長が描いた落書きが原案。未来に向けた「想像力」と「創造力」の大切さとともに、「右肩上がりの成長」への願いを胸の棒グラフに込めてイラスト化。2021年、「ロボテスコラボ」として申請。

株式会社フクシマフロンティア

〒960-1407 福島県伊達郡川俣町大字小神字長戸 2-5
事業内容：婦人・紳士カットソー製品製造、コード刺繍、平刺繍

Collaborated with 

Supported by  公益社団法人
福島相双復興推進機構